



助成金ニュース

①内容、対象②助成金額、件数③締切④問合せ先
*詳しくは、センター又は各問合せ先までお願いします。

平成26年度追加募集 岩国市みんなの夢をはぐくむ交付金

- ① 市民活動団体等が実施する公益事業に対し、経費の一部を市が交付金として交付。
- ② 交付対象経費の3分の2で30万円が上限。
- ③ 平成26年9月19日(金)
- ④ 岩国市役所 市民協働推進課 Tel:0827-29-5015 Fax:0827-22-2866

県民活動支援事業

- ① 県民活動団体の活動を立ち上げ、もしくは新規事業を立ち上げるための活動の拠点整備などの事業
- ② 補助対象経費の2分の1とし、10万円を限度
- ③ 9月30日(火)
- ④ 一般財団法人山口県巖島会 Tel:083-933-2267 (担当:津田)

清水基金 一般助成事業

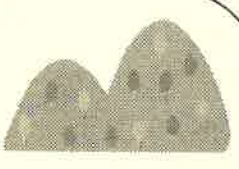
- ① 障がい児・者福祉の増進を目的として運営されている民間社会福祉法人の諸事業
- ② 総額2億2000万円(予定)助成金額上限は、原則700万円、60~70件程度
- ③ 7月31日(木)
- ④ 社会福祉法人 清水基金 Tel:03-3273-3503



岩国のへえ〜 61の巻

万葉集に詠まれた“岩国山”

「周防にある 磐国山(岩国山)を 越えむ日は
手向けよくせよ 荒しその道」



〈万葉集 巻四〉

天平二年、大宰府から都へ帰る大伴旅人へ、山口若麻呂が旅の安全を祈って詠んだ句です。

当時岩国は、山陽道の交通の要所であり、和木と岩国を結ぶ古道がこの山上を通過していたとされ、役人等の往来でにぎわっていました。

かつてこの山から切り出された木材が、錦帯橋の建造に貢献するほど昔は深林で、険しく存在感ある山でした。

天守閣を守る城山と東西に対峙して、今は旅人とは疎遠で静寂な岩国山。岩国の町をどっしり見下ろす雄大な山々が、今も歴史をしのばせています。

参考文献:「享保増補村記」「岩国郷土誌稿」

編集後記

梅雨真っ盛りで野外活動が難しい時期ではありますが、それぞれの活動に励んでおられることと思います。

さて先日第一回団体交流会が中央公民館集会場で行われました。24団体65人の参加がありました。各団体の熱い思いや近況の情報交換が行われ有意義な時間となったのではないのでしょうか。また温品講師によるマナー講座も大盛況に終わり、今後の活動に活かせる素晴らしい講座でした。

当方では皆様の活動を全力でサポートし、共に岩国をよりよい街にしていきたいと思っております。頑張ろう岩国!!(スギ)

支援センター利用状況(5、6月)

- ・印刷、コピー、大判プリンター 305件
- ・相談 53件
- ・登録団体数 83団体(のべ数)

発行: いわくに市民活動支援センター

〒741-0062 岩国市岩国 4-4-15
(岩国市中央公民館3階)
TEL 0827-44-0288 FAX 0827-44-0324
E-mail:shien@sky.icn-tv.ne.jp
http://www.sky.icn-tv.ne.jp/~shien/

いわくに市民活動支援センター
ボランティア情報誌 (No.74)

2014・7

ささえ

団体の活動を
発信し、共感する仲間
をたくさん集めよう!



エールくんとミニさぼちゃん

奇数月発行

地域コーディネーターとして こんなことができたらいいな!

5月31日(土)13:00より、いわくに市民活動支援センター登録団体交流会が開催されました。登録団体24団体65人が参加し、「企業と市民活動団体、コミュニティ団体がつながることのできる」というタイトルでワークショップを開催しました。色々なアイデアが生まれました。様々な団体とつながることで岩国市をよりよくする活動の参考になればと思います。



子ども会に声を掛け、日曜日に錦帯橋の河原に集まり、錦帯橋の勉強を学んでもらいたい。ちびっ子による観光ガイドをしてもらう。子どもたちに岩国のことを知ってもらおう。



年齢、障がいに関係のない交流事業「いきいき交流カフェ」を開催する。手話、点字など出来る人を常駐し、障がいのある人も子どもも一緒に場で交流し、情報交換する。

手話サークル、自治会、婦人会、銀行、スーパー、タクシー業界、新聞販売店と連携し、認知症予防クラブ「オレンジ会」を立ち上げ、認知症の予防、見守り、認知症に関する理解と普及活動を推進する。

空き家を借り、子どもを対象に居場所を作る。
パソコンを使ってお絵かきをしたり、粘土で作品を作ったり、ミュージックベルをしたり、おやつやパンと一緒に作る。
そして子どもの話をゆっくり聞く。



高齢者を外に!現在ある給食センターや小学校の給食施設を活用して、独居老人や高齢者のみの世帯を対象とした食堂を開くと共に、企業を巻き込んで配食サービスと一緒にやる。子どもが老人と一緒に食事することは教育上有意義である。



「マナー講座 おもてなし話し方のコツ」を交流会で開催しました!

講師に温品富美子さん((有)ケイアンドワイ)をお招きし、団体運営に欠かせない人前でのプレゼンの仕方、話し方、立ち振る舞いなどを学びました。

・身だしなみを整える。・話と話の間に「間」をとる。・背筋を伸ばし笑顔で登場する。・第一印象は5秒で決まる。その内、視覚55%で「マナーはお金のかからないアクセサリー」というお話でした。

取材に行っ
てきました！
No. 70

岩国地旅の会 岩国の魅力を引き出す！



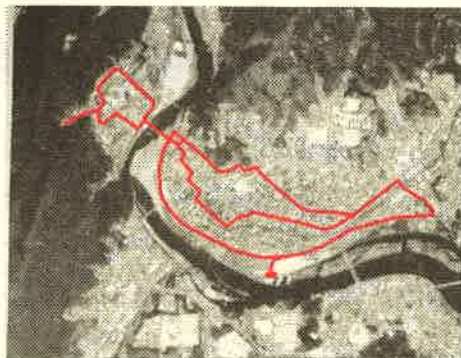
山口県観光事業功労賞受賞
代表 杉山 京子さん

平成17年「観光交流塾」(山口県観光交流課主催)を受講後、観光哲学に感動した有志が「岩国地旅の会」を設立。埋もれた魅力を発掘し、普通の観光資源をさらに磨き上げ、見せ方を工夫したツアーを組み、全国エージェントに紹介し、観光客誘致で地元の経済効果、地域活性化の一助となることを目的に活動しています。

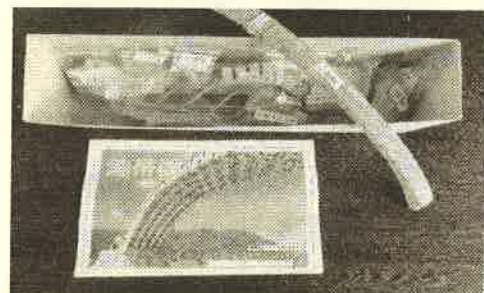
現在会員は、14名。年会費1,000円です。

岩国地旅の会は、岩国に観光に来る方におもてなしの心で受け入れ、満足や感動を与え、岩国の魅力を引き出すために数多くのイベントを開催しています。

古地図とGPSを使って城下町を歩き、「歩き絵」を作りながら城下町を観光し、お買いものを楽しんでもらっています。右の写真は、実際に歩かれてできた「鵜」を書いた「歩き絵」です。



実際に歩いて描いた歩き絵(鵜)



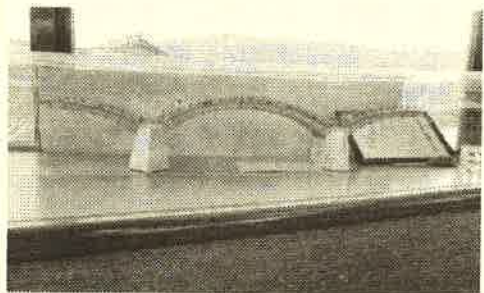
組立前の模型のパーツ

錦帯橋模型教室では、全国の人を対象に教室を開き1/88の本物そっくりの錦帯橋を組み立てます。

これまでに、1000人以上の参加があり、観光に訪れて組立体験された人たちからは、「貴重なお土産を持って帰れるし、とても満足できました。」と喜ばれました。

また、この錦帯橋の模型は、販売もされているので、実際に作ってみてはいかがでしょうか？

他にも、岩国鉄砲隊と協働して武者体験、バードウォッチング、和菓子作り、パワースポット巡りなど観光客誘致のため様々な活動をして岩国を盛り上げています。



1/88 錦帯橋模型

代表の杉山さんは、「岩国を訪れた人をご案内するだけではなく、実際に体験してもらい、期待以上の対応で感動を与え、岩国にもう一度行きたいと言ってもらうようにしたい。観光客には、心酔の旅を提供していきたい。」と意欲的に語られ、岩国を活性化したいという気持ちが伝わりました。

10月12日に、岩国歴史と吉川文化シンポジウムを開催します。(担当 フジ)



岩国鉄砲隊と武者体験

●お問い合わせ●

いわくに地旅の会

代表 杉山 京子さん

TEL:0827-41-2015

E-mail:kyouko.sugiyama@gmail.com



市民活動団体のイベント情報



第5回 周東 古代ハスマつり

周東古代ハスの会は出雲市より貰い受けた古代ハスの苗を周東町森林体験交流施設「丸太村」周辺の池に植え、二千年を越え咲く神秘的な花の保存と花いっぱいのもちづくりを目指している会です。当日はハスの葉と茎で飲み物を飲む象鼻杯を楽しむイベントがあります。

日 時：平成26年7月13日(日) 10:00~15:00

場 所：古代ハス万葉の池(周東町の「丸太村」入口)

お問合せ：周東古代ハスの会 TEL0827-84-4017(南谷)

- 8:00 古代ハス観賞会
 - 9:00 古代ハス種子配布
 - 9:30 俳句、絵手紙、短歌
写真コンテスト
 - 10:00 フルート、大正琴、しの笛
毛利治郎さんミニコンサート
 - 11:00 象鼻杯、ハスの育て方講座
 - 11:30 万葉の池クイズ大会
 - 15:00 閉会
- ※当日は各種バザーがあります。

子どもの心とパイプをつなぐコミュニケーション

「大人と子どもの生きる速さが食い違ってきたこと」「豊かさを生きる難しさが理解されないこと」など、今の子どもたちの本当の姿、何に困っているのか、一緒に考えましょう！

日 時：平成26年7月20日(日) 13:00~16:00

場 所：岩国市中央公民館 4F集会場

参加費：1,500円(当日券2,000円) 託児料：300円(7/14(月)までに申込)

講師：小柳 晴生さん

お問合せ：チャイルドライン岩国ステーション E-mail childline-iwakuni@honey.ocn.ne.jp

電話&Fax 0827-28-5051(080-1636-1135)

支援センターからのお知らせ

市民活動さぼーと講座ご案内

あったらいいなこんな街

～まちづくりマップを作ろう！～

中通り商店街を散策して、防災、防犯、安全なまちづくりや街の活性化を図るため、小学生の親子で「夢のまちづくりマップ」を作ろう！

日 時：平成26年8月8日(金)
9:30~16:00

場 所：岩国市役所集合・中通り商店街散策
地域交流センター(ヴィータ内)

参加費：無料 対象：小学生親子

講師：吉岡 恵美さん
(NPO法人 市民プロデュース 副理事長)

情報開示セミナー in 岩国

インターネットによる情報発信の“ヒケツ”を学ぼう！

インターネットを利用した団体の情報発信に必要なツールを学びませんか？

日 時：平成26年8月29日(金)
13:30~16:30

場 所：岩国市中央公民館

参加費：無料

講師：山田 泰久さん

(NPO法人CANPANセンター 理事)

伝わる資料づくり ワンポイントアドバイス

見やすい、わかりやすいレイアウトを作るときにワンポイントは

- ① 文章や図の頭を揃える。
- ② 関連のある文章や図、写真をグループ化する。
- ③ 図の周囲に余白を取る。
- ④ 重要なところは「太い文字」を使う。(コントラストをつける)

揃えについて

